

## 千代田区の財政状況

地方自治法第 243 条の 3 第 1 項及び「千代田区『財政事情』の作成及び公表に関する条例」（昭和 23 年千代田区条例第 30 号）の定めるところにより、本区の財政状況を次の通り公表します。

令和 2 年 11 月 1 日

千代田区長 石 川 雅 己

自 令和 2 年 4 月 1 日

令和 2 年度上半期

至 令和 2 年 9 月 30 日

千代田区は、健全な財政運営を着実に推進するため、行財政運営の効率化に積極的に取り組み、「強い財政基盤」を確立することで、地域の特性や実状を踏まえた質の高い行政サービスを継続的かつ安定的に提供していくことに努めてきました。

現下の不安定な社会経済情勢に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響も予想される現状においては、さらなる内部努力を行うことで将来世代の負担をできる限り少なくするとともに、区民生活を支え、守ることを第一に考え、不安の解消を積極的に図っていく必要があります。

そのために、次世代に負担を残さないよう、平成12年度以降、21年連続で新たな区債を発行せず償還に努めた結果、令和 4 年度にはすべて償還できる見込みとなっています。また、不測の事態に備えるため、計画的に基金を積み立てた結果、令和元年度末の基金残高は平成13年度末の約 2 倍となる 1,187 億円となり、一人当たりで換算すると他区を大幅に上回る金額となりました。

今回は、令和 2 年度上半期の区財政の運営状況及び令和元年度決算の概要をお知らせいたしますが、地方自治法 233 条第 2 項の規定により実施された決算審査において、令和元年度の各会計歳入歳出予算の執行、財政運営及び財産管理の状況は、いずれも適正と認められました。

千代田区は、これまでと同様、職員一人ひとりが区政の課題と将来像を認識し、区民の目線にたった行政サービスに努めるとともに、今後も強い財政基盤を維持するため、内部努力を怠ることなく財政の健全化を図り、将来世代への負担を残さず、基金の積み立てなどの備えを万全にしながら、区民福祉の向上を推進してまいります。

# 令和2年度財政運営の状況

※金額はいずれも表示単位未満で四捨五入しているため、合算した数値と合計が異なる場合があります。

## 1 一般会計の概要

令和2年度予算は、当初予算として646億2,576万7千円を計上しました。その後、地域振興一般事務に要する経費、健康推進事業に要する経費等として182億5,200万5千円の追加補正を行いました。これにより令和2年度予算は、令和元年度からの繰越明許費繰越額14億5,514万4千円、事故繰越し繰越額5,716万8千円とあわせて、令和2年9月30日現在で、総額843億9,008万4千円となりました。

### [歳入・歳出の状況]

令和2年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
特別区税	21,050,100	8,160,327	38.8
地方譲与税	314,700	90,144	28.6
地方消費税交付金	10,700,000	5,299,039	49.5
特別区交付金	4,381,678	1,137,294	26.0
使用料・手数料	6,040,947	5,345,867	88.5
国・都支出金	15,802,082	9,026,309	57.1
繰入金	21,632,811	0	0.0
その他	4,467,766	4,023,828	90.1
計	84,390,084	33,082,807	39.2

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
議会費	552,685	219,450	39.7
子ども費	17,475,660	4,042,169	23.1
保健福祉費	9,309,988	3,271,184	35.1
地域振興費	24,251,250	9,152,966	37.7
環境まちづくり費	10,430,585	1,328,390	12.7
総務費	7,266,729	1,031,630	14.2
職員費	12,629,355	5,073,881	40.2
公債費	69,844	34,852	49.9
その他	2,403,988	1,248,485	51.9
計	84,390,084	25,403,007	30.1

## 2 国民健康保険事業会計の概要

令和2年度予算は、当初予算として57億2,563万4千円を計上しました。その後、傷病手当金の支給に要する経費として1,000万円の追加補正を行いました。これにより令和2年度予算は、令和2年9月30日現在で、総額57億3,563万4千円となりました。

[歳入・歳出の状況]

令和2年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
国民健康保険料	1,715,635	664,865	38.8
都支出金	3,254,913	1,159,839	35.6
繰入金	615,061	295,467	48.0
その他	150,025	1,246,700	831.0
計	5,735,634	3,366,872	58.7

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	185,321	54,279	29.3
保険給付費	3,260,012	1,169,798	35.9
国民健康保険事業費納付金	1,997,945	749,189	37.5
その他	292,356	22,939	7.8
計	5,735,634	1,996,204	34.8

## 3 介護保険特別会計の概要

[歳入・歳出の状況]

令和2年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
介護保険料	989,788	499,821	50.5
国庫支出金	783,232	314,556	40.2
支払基金交付金	1,034,067	455,780	44.1
都支出金	566,545	216,557	38.2
繰入金	870,923	585,705	67.3
その他	72,569	242,331	333.9
計	4,317,124	2,314,750	53.6

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	291,647	102,051	35.0
保険給付費	3,717,090	1,428,424	38.4
地域支援事業費	185,824	46,844	25.2
その他	122,563	3,142	2.6
計	4,317,124	1,580,461	36.6

#### 4 後期高齢者医療特別会計の概要

##### 〔歳入・歳出の状況〕

令和2年9月30日現在の歳入・歳出の状況は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率
後期高齢者医療保険料	1,280,433	392,180	30.6
繰入金	539,527	358,106	66.4
その他	38,598	95,469	247.3
計	1,858,558	845,755	45.5

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率
総務費	48,727	19,226	39.5
広域連合納付金	1,699,427	638,886	37.6
その他	110,404	11,029	10.0
計	1,858,558	669,141	36.0

#### 5 区民負担の状況（一般会計）

区の歳入は、区民の皆さまに納めていただく特別区民税や国・東京都からの補助金などによって構成されています。

そのうち、特別区民税（現年度分）の調定額（区が収入すべき金額）から区民一人当たり、一世帯当たりの負担額を算出すると次のようになります。

特別区民税 現年度分調定額	<b>17,798,458千円</b> (17,618,131千円)	特別区民税の負担額	
人口数	<b>67,042人</b> (65,523人)	一人当たり	<b>265,482円</b> (268,885円)
世帯数	<b>37,770世帯</b> (36,964世帯)	一世帯当たり	<b>471,233円</b> (476,629円)

(※調定額、人口、世帯数はいずれも令和2年9月30日現在。人口数、世帯数とも外国人を含む。)

(※かっこ内は、前年度の数値。)

#### 6 区有財産・千代田区債及び一時借入金の状況

##### (1) 区有財産

区では、行政サービスを提供するために、いろいろな財産を所有しています。これには、庁舎、学校、保育園、保健所、公園などの土地・建物及び株券、基金などがあります。

平成13年度末の基金残高は、約529億円でした。その後、行財政改革に取り組むなど厳しい内部努力により、いかなる財政状況下でも施策を推進できるよう、基金を着実に積み立ててきました。これにより、令和2年9月末現在の基金残高は、

平成13年度末から約658億円増の、約1,187億円となりました。今後の財政見通しでは、「ちよだみらいプロジェクト」で示した事業を着実に実施するため、今後10年間で、子育てや高齢者施策、施設整備等に約591億円を活用する見込みです。

なお、令和2年9月末現在の公有財産の内訳及び基金別残高は次のとおりです。

(単位：千円)

公 有 財 産		基 金	
土 地	232,771 m <sup>2</sup>	財 政 調 整 基 金	48,156,447
建 物	368,096 m <sup>2</sup>	コ ミ ュ ニ テ ィ 活 性 化 基 金	1,508,015
有価証券等	6,284,210 千円	社 会 資 本 等 整 備 基 金	43,937,662
		一 般 分	34,052,999
		開 発 協 力 金 分	9,884,664
		災 害 対 策 基 金	5,013,757
		高 齢 者 福 祉 基 金	7,253,610
		環 境 対 策 基 金	6,499,030
		子 ども ・ 子 育 て 支 援 事 業 基 金	5,741,523
		地 域 福 祉 支 援 基 金	252,229
		介 護 給 付 費 準 備 基 金	300,827
		合 計	118,663,100

※工作物及び物品は除く

## (2) 千代田区債

区の歳出は、当該年度の税等の歳入をもってまかなうことを原則としていますが、事業によっては、歳出額が単年度の経常財源を超えるほど巨額であり、事業効果が将来に及ぶため、将来の住民にも応分の負担を求めることが適切である場合には、千代田区債（地方債）を発行することができます。

しかし、区では、次代を担う世代に負担を課さないよう、平成12年度以降、新規の区債を発行していません。これにより、平成13年度末に約161億円あった区債残高を、令和2年9月末現在には約1億円まで減らすことができました。

なお、令和2年9月末現在の区債現在高の内訳は次のとおりです。

(単位：千円)

発行目的	令和2年3月 末日現在高	令和2年度上半期		令和2年9月 末日現在高
		発行額	償還額	
普 通 債				
土 木 債	19,504	0	5,601	13,904
教 育 債	115,366	0	27,557	87,809
合 計	134,870	0	33,158	101,712

(3) 一時借入金

一時借入金は、工事代金等の各種経費を支払う資金に一時的な不足が見込まれるとき、その不足を補うために金融機関などから借り入れる資金です。借りる場合は、年度内に返済することが条件となります。

借入限度額は毎年度の予算で定められており、令和2年度の限度額は一般会計5億円、特別会計各5千万円ですが、上半期には借り入れを行いませんでした。

## 令和元年度決算の概要

1 一般会計の概要

令和元年度決算は、下表のとおり歳入総額 593 億 1,140 万円、歳出総額 559 億 7,650 万 1 千円、差引額 33 億 3,489 万 9 千円となりました。そのうち、翌年度へ繰り越すべき財源を除くと 22 億 1,673 万 5 千円の剰余金が生じました。

(単位：千円)

区 分	令和元年度	平成30年度
歳 入 総 額 A	59,311,400	58,773,727
歳 出 総 額 B	55,976,501	57,014,918
形 式 収 支 C (= A - B)	3,334,899	1,758,809
翌年度に繰り越すべき財源 D	1,118,164	104,783
実 質 収 支 E (= C - D)	2,216,735	1,654,026

なお、令和元年度に実施した主な事業につきましては、「令和元年度主要施策の成果」のとおりです。

[歳入・歳出の状況]

令和元年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
特別区税	21,308,470	21,648,748	101.6	36.5
地方譲与税	302,300	302,370	100.0	0.5
地方消費税交付金	9,200,000	9,222,382	100.2	15.5
特別区交付金	6,150,460	6,413,064	104.3	10.8
使用料・手数料	6,012,438	6,231,348	103.6	10.5
国・都支出金	8,929,267	7,379,325	82.6	12.4
繰入金	10,249,004	1,992,033	19.4	3.4
繰越金	1,758,810	1,758,809	100.0	3.0
その他	4,023,599	4,363,322	108.4	7.4
計	67,934,348	59,311,400	87.3	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
議会費	480,747	423,341	88.1	0.8
子ども費	16,555,393	12,950,724	78.2	23.1
保健福祉費	7,681,030	6,308,032	82.1	11.3
地域振興費	6,256,178	5,220,568	83.4	9.3
環境まちづくり費	11,740,629	8,995,139	76.6	16.1
総務費	5,863,002	4,029,678	68.7	7.2
職員費	11,637,582	10,700,704	91.9	19.1
公債費	70,997	70,840	99.8	0.1
その他	7,648,790	7,277,474	95.1	13.0
計	67,934,348	55,976,502	82.4	100.0

[普通会計歳出額性質別内訳]

以下の内訳は普通会計(※)における決算数値をもとにしたものであり、一般会計における決算数値とは合致しません。

(単位：千円、%)

	決算額	構成比
人件費	10,807,624	19.3
扶助費	7,789,444	13.9
公債費	70,840	0.1
一般行政費	22,077,671	39.5
投資的経費	8,649,671	15.5
その他	6,565,881	11.7
計	55,961,131	100.0

※ 普通会計とは、各地方公共団体の財政状況の把握等に用いられる統計上の会計であり、総務省の定める基準により各地方公共団体の会計を統一的に再構成したものです。

- ・人件費 … 一般職員の給与と区長や議員などの給料・報酬などです。
- ・扶助費 … 生活保護費・各種福祉手当などです。
- ・公債費 … 特別区債発行に伴う元利償還金です。
- ・一般行政費 … 住民サービスに伴う一般的な事業経費です。
- ・投資的経費 … 施設建設など、資本形成に伴う経費です。

また、令和元年度一般会計歳出決算額を区民一人当たり換算しますと、次のようになります。

項目	構成比	金額
学校教育や保育に	29.6%	249,387円
福祉や保健に	17.2%	144,631円
未来への貯金に	9.8%	82,223円
区の事務管理に	9.7%	82,036円
道路や橋や公園に	8.1%	68,629円
清掃事業や生活環境向上に	6.5%	54,560円
都市の整備や住宅に	5.8%	49,114円
防災対策や地域振興などに	5.8%	48,485円
生涯学習やスポーツ振興に	3.7%	31,231円
中小企業や消費者の支援に	2.7%	22,680円
区議会に	1.0%	8,130円
借金等の返済に	0.1%	1,066円
合計	100.0%	842,170円

※ 令和元年度一般会計決算額を目的別内訳ごとに、令和2年3月31日現在の住民登録者数（外国人を含む）66,467人で割った金額です。

※ 円未満は四捨五入で端数処理しています。



## 2 国民健康保険事業会計の概要

### [歳入・歳出の状況]

令和元年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
国民健康保険料	1,659,730	1,694,885	102.1	26.7
都支出金	3,112,098	2,976,988	95.7	46.8
繰入金	625,429	606,356	97.0	9.5
繰越金	122,332	1,077,591	880.9	16.9
諸収入	1,008	5,540	549.6	0.1
その他	3	119	3,973.3	0.0
計	5,520,600	6,361,479	115.2	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
総務費	191,201	128,762	67.3	2.5
保険給付費	3,101,329	2,911,044	93.9	56.9
国民健康保険事業費納付金	1,947,813	1,892,196	97.1	37.0
保健事業費	55,922	42,508	76.0	0.8
諸支出金	194,333	144,696	74.5	2.8
その他	30,002	0	0.0	0.0
計	5,520,600	5,119,206	92.7	100.0

## 3 介護保険特別会計の概要

### [歳入・歳出の状況]

令和元年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
介護保険料	979,936	981,730	100.2	23.9
国庫支出金	785,308	709,301	90.3	17.3
支払基金交付金	1,039,302	936,906	90.1	22.8
都支出金	567,773	517,439	91.1	12.6
繰入金	878,541	705,204	80.3	17.2
その他	72,569	257,351	354.6	6.3
計	4,323,429	4,107,931	95.0	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
総務費	278,684	239,144	85.8	6.2
保険給付費	3,740,221	3,413,719	91.3	88.3
地域支援事業費	181,961	159,524	87.7	4.1
諸支出金	72,501	53,446	73.7	1.4
その他	50,062	3	0.0	0.0
計	4,323,429	3,865,836	89.4	100.0

#### 4 後期高齢者医療特別会計の概要

##### [歳入・歳出の状況]

令和元年度決算の構成は、次のとおりです。

(単位：千円、%)

【歳入】	予算現額	収入済額	収入率	構成比
後期高齢者医療保険料	1,113,958	1,143,343	102.6	65.2
繰入金	550,819	500,819	90.9	28.5
その他	89,094	110,259	123.8	6.3
計	1,753,871	1,754,422	100.0	100.0

(単位：千円、%)

【歳出】	予算現額	支出済額	執行率	構成比
総務費	45,820	34,280	74.8	2.0
広域連合納付金	1,546,871	1,534,532	99.2	91.9
諸支出金	75,950	73,645	97.0	4.4
その他	85,230	27,898	32.7	1.7
計	1,753,871	1,670,354	95.2	100.0